とんにちは/男女共同参画班です



セクハラって何?

セクハラとは「セクシャル・ハラスメント」の略語で、一般的には相手が望まない性的な意味合いを持つ言動を相手に強いることをいいます。

男性も女性もセクハラについて悩んでいませんか?Q&A

Q:職場の上司から誘われたり、体を触られたりします。これってセクハラですか?

A:上司に悪気がなかったとしても、こちら側の意に反した場合はセクハラに該当する場合があります。

Q:セクハラ被害を受けたことを会社に相談しましたが、取り合ってくれません。

A:事業主には相談窓口を設置するなど配慮することが義務付けられています。

男女雇用機会均等法において、女性労働者の対応によりその労働条件につき不利益を受け、または性的な言動により女性労働者の就業 環境が害されることがないよう、事業主に対し、雇用管理上必要な配慮が義務付けられています。また、これまではセクハラ被害の対 象者を女性労働者のみに限定していましたが、平成19年4月1日に施行された改正男女雇用機会均等法で、男性に対するセクハラも対 象に含まれることとなりました。

> <相談窓□> 職場の相談窓口以外では下記の相談窓口があります。

【大分労働局雇用均等室】 **☎**097-532-4025

(月~金 午前8時30分~午後5時15分)

【法テラス】サポートダイヤル

(平日午前9時~午後9時 土曜日午前9時~午後5時)

< 翻告> 竹ぼんぼりボランティアと恋愛成就祈願 ~第14回彼と彼女のハッピーライフ講座~

11月19日・20日・26日の3日間、市内外から男性9人女性 10人の未婚の男女が参加し、第14回彼と彼女のハッピーライフ講 座が開催されました。初日の19日は自己紹介やゲームなどで緊張 をほぐし、翌20日は文殊仙寺で2人1組になり竹ぼんぼりを設置 しました。作業後、副住職の秋吉文暢さんが良縁成就の護摩焚きを ご自身の結婚経緯などをはさみ「今の自分を受け入れ、チャ ンスを逃さず、縁を結び、絆を深めよう」と話しました。最終日の 26日は、竹ぼんぼりに点火作業後、薄暗い境内や300段の階段に 置かれた3万本の竹ぼんぼりの明かりを楽しみました。その後は安岐町の夕食会場に移動し、食事やおしゃべりをして過ごしました。





竹ぼんぼりの設置作業

います

先日テレビ

で、

宇

宙

誕生

137億

年

0)

ビッグ

バ

(大爆

鍵

を握る素粒子に質

量を与える

ーヒ

ツ 前

グ

ス

粒

三

が ン

98

8

% 発

(

るとお

正月」と 0

歌って正月を待ちこ

が

れ

7

1) 0

ま

L

た。

1

1

日

が

感じました。

ところが

1

年 日

が

経つ

日

経

つ

のは早

ŧ

0)

です

ね。

子ども

頃

は

しもう

<

すごく長か

が何と早

こと。 たように

アッとい

う間

に

また1

年

-が走り 最近は

去ってし



点火した竹ぼんぼり

申し込み 問い合わせ 国東市人権・同和対策課 男女共同参画班

(☎0978-72-0354 FAX 0978-72-0357 Eメール jinken-dowa@city.kunisaki.lg.jp

生きて れなか ある私はと えられ この さて、 Ħ 0) 話 うも た。 ご健康とご多幸を心より ウー 车 1 0) 広大な宇 98 本 私 年だっ だと思 % の 市 ました。 大震災で、 飛我夢 も昨 今年 たら、 ・る今、 ・ルドカッ ŏ 振 報 一様と国 ŋ が ŧ 確立で見つ 年3 返る うと、 中 皆様のお手 たような気がしています。 は皆さんにとってどんな年でした 宙 その .ます。 で駆け 瞬 に思 汗をか かし、 プでの 東 0) 月 0) 0 日本中 まま除夜 は早すぎます 日 出 いを馳 4 にとり マの 抜けて来まし 日に市長という重責 話 腏 来事なの かったと 映を大切 私は総じて閉塞感 が少 元に届くころに 「なでしこジャパン」 0) せ、 7 人が打ちの お祈り 事 ŧ r, 0 々 人類 鐘 に忙殺され 哲学じみてきま に でしょうか 1) こうと思います ・うニュ 壁まで流 L て、 が 申 た。 7 0 国東 頑張 ょ しあげます 歴史を考えると、 めされ ーース 市 は れ 市発展 を担 年であり て着 長就任から10 つ 0) だからこそ私たちは が放映され 平 漂う暗 7 まし この わせ いかなく 成 24 の活躍 した か 13 ? 7 0) た。 ます 年 た て 1) が め、 ニュ たと 頂くことに に勇気を与 3 ユ が 女子 ースに よう、 カ月 明 ては 月 7 思 市 0] 13 け 11 サ えの 民で なら 経 7 日 ま 皆 生 L 'n 触 U

13

玉 東 河市 長 明 史

12月 19日 No.8